

「掘り出された奈良時代～まつりと信仰の移り変わり～展」の開催

◆ アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年9月18日、国指定史跡「片山廃寺跡」が「駿河国分寺跡」へと正式に名称変更したことを記念して開催します。 古墳で先祖をまつる文化から、寺院ができて仏教の信仰に変わっていく大きな時代の変化を、遺跡と出土品からたどります。
◆ 日時・期間	令和8年1月18日（日）から3月27日（金）まで 9時～16時30分 ※休館日：土日・祝日 ただし、第1・第3日曜（1月18日・2月1日・2月15日・3月1日・3月15日）は開館
◆ 場所	静岡市埋蔵文化財センター（静岡市清水区横砂東町33-2）
◆ 内容など	<p>【展示の概要・目的】 古墳の築造から神まつりの祭祀、仏教の伝来と寺院の建立など、信仰や祭祀の移り変わりを、奈良時代を中心に発掘の成果からたどります。権威の象徴、先祖の冥福、国家の安定など、信仰や祀りには様々な目的があったことを知る機会とします。</p> <p>【展示内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■古墳時代（古墳の築造と神まつりの祭祀） <ul style="list-style-type: none"> ・神明山4号墳 ・曲金C遺跡 など ■飛鳥時代（古代寺院の出現） <ul style="list-style-type: none"> ・尾羽廃寺跡 ■奈良時代（国分寺の建立） <ul style="list-style-type: none"> ・駿河国分寺跡 ・ケイセイ遺跡 など ■奈良時代以降（山林寺院の出現） <ul style="list-style-type: none"> ・建穗寺 <p>古墳の副葬品、祭祀で使用した人形・馬形・鳥形木製品、寺院跡出土の鬼瓦・軒瓦などが並びます。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>ケイセイ遺跡出土遺物</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>駿河国分寺跡出土 軒平瓦</p> </div> </div>
◆ 対象・人数	どなたでも
◆ 参加費等	入場無料
◆ 申込方法等	事前予約不要。直接会場へお越しください。

別紙資料 有・無

ぜひ取材をお願いします！

【問合せ】歴史文化課 埋蔵文化財係
 担当 小泉 渡井（埋蔵文化財センター）
 電話 054-221-1069
 054-367-9436